



～着任のごあいさつ～

若草第一病院 眼科

青松 圭一（あおまつ けいち）



令和5年1月から若草第一病院に入職させて頂きました青松 圭一（あおまつ けいち）と申します。

私は平成15年に近畿大学を卒業し同大学眼科へ入局、最後のストレート入局の学年でそのまま眼科研修医として医師業務を開始しました。大阪狭山市の大学本院をはじめ、かつての近畿大学堺病院、そして当院の近隣では近畿大学奈良病院でもそれぞれ眼科医として研鑽を積んで参りました。大学院では角膜創傷治癒をテーマに基礎医学研究を行い、博士号を取得しました。大学では専門外来として神経眼科外来を担当して参りました。白内障手術をはじめとした眼手術にも継続して取り組んできました。昨年度はクリニックの分院長職も経験させて頂きました。このように眼科医として約20年間、診療に研究に学生指導にと様々参画させて頂きました。

当院では一般眼科診療はもちろんのこと、前眼部病変に対する眼処置、各種レーザー治療、白内障手術や硝子体注射なども行って参ります。処置や手術を行う際には丁寧な操作を行い、極力痛みがなく、安全を優先し患者様の負担を少しでも軽減できるよう心掛けております。当院でできることはしっかり対応し、困難な症例と判断しました場合には高次病院への診療連携も躊躇なく行っていく方針です。どうぞ今後とも宜しくお願い申し上げます。